



和 小 学 校 の ト キ の 剥 製 が 市 の 天 然 記 念 物 に な り ま し た

和 小 学 校 で

ト キ の 剥 製 発 見 !

東御市立和小学校で、理科標本として保管されていた鳥の剥製が、国の特別天然記念物「トキ」であることが確認されました。

しかもこの剥製、今から93年前の大正9年に旧和村で捕獲され、剥製にされたものであることも確認されました。

傷みや汚れがひどかったため、市ではさっそく修復作業をし、貴重な教材として大切に保管することになりました。

現在は、昇降口近くの展示ケースに置かれ児童達がいつでも見ることができます。今は東御市では見ることができなくなってしまうトキ。子どもたちは、どんな思いで見ているのでしょうか。



文化の薫る

まちづくりを

東御市長 花岡 利夫



昨年、東御市文化協会が40周年を迎えられました。長年に亘る活動に敬意を表するところであります。記念事業として行われました鎌田實先生の講演の中で、「うるおいのある文化・芸術活動を続けていくことで、日々の楽しみを見出していくことが重要だ」「幸せホルモンと愛情ホルモンを出して、ゆっくり芸術に親しんでいきましょう」ということをお聞きしました。このような活動を率先して行っている文化協会会員の皆様の活動は、毎日を彩る鮮やかなもの

いあいさつ

東御市文化協会長 貢 甚一郎

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年の気候は「遅霜」から始まり「少雨・水不足・猛暑・台風・気温のアップダウンが激しい」等々に悩まされた大変な年でした。文化協会にとりましては、創立40周年を無事クリアし、新たな目標に向けてスタートした1年でありましたが、皆様それぞれの活動におきましては如何でしたでしょうか。

昨年は、新たに加盟された幾つかのグループの中で特に際立っているのが「パドルダンス」と「お手玉」でしょうか、今後の活動を期待しています。私共が日常活動している文化活動は、人に感動を与へ、人々に元気を与え地域社会を活性化させて、魅力ある社会づくりを推進する力であり、このことを「文化力」とも言われています。が、「物の豊

である」と拝察します。そして、そのような活動を通じて地域の人々とのつながりを大切にしてほしいと思います。

また、26年には現在増改築工事中の中央公民館が完成し、新たに講義室も増築します。安全性と利便性を兼ね備え、東御市の生涯学習のまちづくりを協働で進めていくうえでこの拠点として、文化協会会員の皆様をはじめ多くの市民のみなさまに愛される施設になることを願っております。

平成16年4月1日に誕生した東御市も、まもなく10年という節目の年を迎えます。今後も、地域文化の発展と振興を率先して担っているみなさまとともに、文化の薫るまちづくりを目指していきたいと思っております。

かさから心の豊かさ」そして「大衆消費」から「小衆」へ、更に「個」の消費へと移行し一人一人が自らの価値観によってライフスタイルを選択できる時代を反映しており、活動の選択肢も多様化となつています。その中で若い人たちが生み出している大衆文化とソフトパワーには大いに注目してまいりたいと考えます。又一方では、高齢化による後継者が不足している中で、日頃の活動については、更に楽しく、そして魅力あるグループであること。又、新しいジャンルや、新しいグループの入会と既存グループの活性化等を図りながら活動して行くことが、東御市発足10年を迎える今、改めて重要な課題ではないかと考えています。

今年には待望の中央公民館の増改築工事が完了することから、新たな気持ちで活動が出来る喜びを皆様と共に共有してまいりたいと考えております。

「文化力で地域を元気にしよう！」

平成25年度 東御市文化協会役員名簿

会長 貢 甚一郎



副会長 高藤 俊幸



副会長 山浦 隆子



会計 小林由美子



会長	貢 甚一郎
副会長	高藤 俊幸
副会長	山浦 隆子
会計	小林由美子
監事	下村 和彦
監事	白倉富士江
絵画部会	石和 節子
写真部会	小林 澄男
書道部会	高木 弘子
彫刻部会	近喰 和夫
民謡部会	船田 利明
舞踊部会	小松 久子
詩吟部会	前田 幸雄
合唱部会	荒川 郁代
華道部会	細山 城子
茶道部会	早川みどり
手芸部会	大口チカ子
工芸部会	深井 恵子
園芸部会	浅川 喜人
短歌部会	寺島 香
俳句部会	三浦 雅子
陶芸部会	馬場 功
音楽部会	島田 正夫
ダンス部会	石和 敬子
棋道部会	増田 宣夫
文芸創作部会	奥村 直
邦楽部会	小林 経子
川柳部会	中山 芳祐
料理部会	菊池登代子
カラオケ部会	小林 泉
教養部会	秋山千恵子

東御市文化協会総会が4月18日に北御牧公民館で行われました。新役員
の報告承認が行われ、副会長の関誠さん、青木嘉子さんが退任され、新副会長に高藤俊幸さん、山浦隆子さんが選任されました。

また、5名の方々が功労者として表彰されました。依田昌徳さんは旧東部町時代から、多くの民謡グループの指導者として35年間、発表会や老人ホームの慰問などの活動をされています。小林俊子さんはレザークラフトからくさ会講師として、25年にわたりご指導をされています。中村善泰さんは、ビクター中村教室として5つの教室の指導に当たっておられ、17年連続で発表会の開催にご尽力いただいています。高藤俊幸さん、山岸一郎さんは長年、部会長を務められたことにより表彰されました。

退任のあいさつ

前副会長 青木 嘉子

2期4年間、微力ながら副会長を務めさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

特に昨年は40周年という記念すべき年で、記念誌「あゆみ」の発行をはじめとした記念事業推進は大変ではありましたが良い思い出となりました。

今後50周年、その先の年度へと向けて協会のますますのご発展をお祈りいたします。

新任のあいさつ

新副会長 山浦 隆子

4年間微力ながら会計として協会の運営に携わり、今年度からは副会長という重責を担う事になりました。4年間で少しはわかって来ていたつもりでしたが、副会長になってみて考えが甘かったと、痛感している所です。

昨年40周年を迎えた、東御市文化協会がこの先長く存続して行く為の課題は大きいですが、会員の皆様、役員、事務局といっしょに心を一つにして、頑張り、次世代へつなげて行きたいと願っております。よろしく願います。

功労者表彰のみなさんのご紹介

絵画部会 高 藤 俊 幸

水彩画を始めて48年となりました。今回、功労賞をいただき感激しております。水彩画の奥深い技法がようやくわかり、後継者の指導もしており充実感があります。継続は力なりです。今後は協会役員として微力ですが持てる力を発揮したいと思えます。



書道部会 山 岸 一 郎

長い間、書道部会長を続け、その間文化協会の記念誌編集にも2度関わり、皆さんに大変お世話になりました。



民謡部会 依 田 昌 徳 (千祥)

熱心な会員さんに支えられ、地域の皆さんの温かい御支援をいただき、民謡千祥会も平成26年は、40年を迎えます。只々感謝です。栄えある功労賞ありがとうございました。



工芸部会 小 林 俊 子

文化協会に加入し、レザークラフトからくさ会を25年続け、その間に副会長を10年つとめさせて頂くなど、充実した活動ができたことを感謝しております。



カラオケ部会 中 村 善 泰

この度は思いもよらぬ表彰状をいただき、大変感謝して居ります。今後も文化協会の発展に微力乍ら協力させていただきます。



新加入グループを紹介します！

パドル体操の紹介

プリティみまき（ダンス部会）

葦澤 昌代

今年度、文化協会に入れて頂きましたパドル体操は、小宮順子先生のご指導により、北御牧、滋野、祢津、和の4地区の会場で、7グループ会員数101名です。その内、プリティみまきは23名で北御牧の講堂で毎週木曜日に練習しています。

重さ200gのしゃもじの形のパドルを持ち、音楽に合わせてダンスをしながらストレッチ、筋トレ、脳トレをしています。パドル体操は老若男女、各自の体力にあわせて動き、ストレス発散にもなります。

6月には体育館で県の10周年の記念式典に600名が集まりました。また、ボランティアで福祉施設、老人会などからも依頼があり、お年寄りの方達と一緒に体を動かし楽しい一時を過ごさせて頂く事もあります。

いつまでも若々しく健康でありたいと願う女性達が集まっています。是非、男性の方も大歓迎です。お近くの会場にご参加下さい。



風の音に耳を傾けて

東御くるみコカリナ（音楽部会）

矢嶋 典子

私たちは、市の生涯学習講座を母体とする発足3年のグループです。東御くるみの木で作られたコカリナでの練習を月2回行っています。

去年は、横塚の四季の森で楽しく演奏したり、クリスマスに市民病院のコンサートに参加して皆さんに聞いていただきました。

今年も、「東京都太田区民との交流広場」への参加、続いて「丸子ライオンズクラブ絆コンサート」に出演し、黒坂黒太郎先生指揮のもと上小コカリナ愛好者、レオクラブ、浦里小の児童あわせて約90名のステージを経験しました。一体となった音色のすばらしさに感動したものです。

これからも、また聞きたいと思っただけの演奏をめざして練習を重ねていきます。



「歌を通して、健康な日々を」

美幸会（カラオケ部会）

代表 坂田 美幸

『美幸会』は平成24年に「歌の好きな仲間が集い、歌を楽しむ会」として発足しました。仕事も年齢も様々な皆さんの集まりですが、サンテラスホールの立派なステージで発表できることを楽しみに日々練習に励んでいます。

カラオケ部会第18回発表会では17人がエントリーさせていただきました。人前で演じることの心地よい緊張感をもって、それぞれが大きなステージで、日頃の練習の成果を存分に発揮することができました。

私事で恐縮ですが、今年「歌唱健康指導士」の資格を取得しました。歌うことによつてストレスが解消され、健康レベルが上がっていくことは医学的にも証明されており、私自身の体験からも実感しているところです。今後は、仲間の皆さんと一緒に、歌を通して「心の癒し」「健康保持」を目指した活動をしていきたいと考えています。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



ぬくもりを届けたい、手から心へ

とうみお手玉の会（教養部会）

山岸 淳子

この度、多くの皆様が豊かな活動を続けていらつしやる歴史ある文化協会に加入させて頂きました。よろしくお願ひ致します。

私達の「とうみお手玉の会」は、お手玉遊びの楽しさや素晴らしさを一人でも多くの方に体験して頂き、健康づくりや絆づくりに役立てて頂きたいと願ひながら「お手玉リーダー養成講座」を開いています。「ぬくもりを届けたい、手から心へ」は、平成4年に設立された日本のお手玉の会の願ひです。この精神を大切に、いろいろなお手玉を作つたり、その使い方を研究しながら技術を高めています。いつでもどこでも誰とでも楽しめるお手玉には、魔法のような威力があり、優しい笑顔と笑いが生まれ、更にお手玉愛好者が広がるよう頑張りたいと思ひます。



グループ紹介

文化協会には、普段発表の機会が少ないものの、精力的に多くのグループが日々活動しています。今回はそんなグループから2グループを紹介します。

囲碁グループの活動

囲碁グループ（棋道部会）

増田 宣夫

「囲碁」は二人で行なうゲームで、発祥の地は「中国」だそうです。その歴史は、四千年とも言われています。

簡単に言うと、陣地を取り合い（囲い合い）多く囲った方が「勝ち」と言う極めて簡単な勝負事ですが、奥の深いゲームです。

盆栽や歌や華道や踊り等と違い他人を感動させる様な事はありませんが、一度「囲碁」の魅力に取り付かれると最後……。



東京・大田区との交流基会や奇数月の、最後の日曜日「中央公民館」で定例の「碁会」を行なっています。（常時三十数名の参加）「市報とうみ」のお知らせ版に案内を記載して頂いてから会員でない方の参加が増えています。あなたも「囲碁」の魅力に取り付かれて下さい。

東御市郷土史研究会の活動

東御市郷土史研究会（教養部会）

秋山千恵子

私たちの郷土の歴史を探るには、実に様々な手段があります。東部町誌や北御牧村誌などの本を読むことは基本ですが、研究されている先生方の講演会を聞いたり、史跡や文化財などに詳しい人の説明を受けながら見学することも大切です。このような活動を、市内の仲間と続けているのが東御市郷土史研究会です。昨年は、国宝金錯銘鉄剣きんさくめいてつけんの復元を行われた宮入法廣みやいりひろ刀匠にご案内いただき、埼玉県さいたま史跡の博物館や古墳群の見学をし、本会事務局長の堀田雄二さんの案内で群馬県の古墳などを巡りました（写真）。12月には和地区と田中地区の文化財視察を実施し、今年3月に開催した総会では、石川好一先生の祢津の歴史の謎についての講演をお聞きしました。興味のある方は、入会して共に学びましょう。



平成25年 文化協会のあゆみ

- 1月1日 せせらぎ第31号発行
- 1月5日 新春書き初め大会
- 3月9日、10日 第9回 書道部会会員展
- 3月17日 第34回 舞踊発表会
- 3月24日 第21回 邦楽部会発表会
- 4月13日、14日 第4回 彩明会（水彩画）会員展
- 4月18日 第15回 大田区東御市交流囲碁大会
- 5月13日、19日 平成25年度文化協会総会
- 5月14日 第18回 香東会書展
- 6月2日 東御市ばらの会研修会
- 6月8日 聖風流東部吟道会発表会
- 6月14日 パドル体操交流会
- 6月14日 東御アグリ会視察研修旅行
- 7月7日 第34回 民謡部会発表会
- 7月14日 第6回 東御市文化協会音楽部会発表会
- 7月28日 第24回 東御市文化協会長杯囲碁大会
- 8月18日、25日 第17回 写団SFCちいさなちいさな写真展
- 8月25日 第18回 カラオケ部会発表会
- 8月26日、9月1日 第63回 東御美術会会員展
- 9月27日 文化協会役員研修旅行
- 10月12日、13日 火のアートフェスティバル参加
- 10月18日 書道部会研修旅行
- 11月2日、3日 第10回 東御市総合文化フェスティバル
- 11月2日、4日 第10回 菊花展
- 11月16日 第30回 TNSジャズ・オーケストラ定期演奏会
- 11月16日 第10回 東御市短詩型文学祭
- 12月14日 第10回 東御市合唱祭
- 11月16日 常任理事会
- 11月16日 高齢者センター「ほめあいギャラリー」への展示
- 11月16日 三役会
- 11月16日 広報委員会（せせらぎホームページ）

文化協会Q&A

Q 現在文化協会にはどんなグループがありますか？

A 現在、25部会、182グループ、1700名以上が加盟しています。部会には、絵画、写真、書道、彫刻、民謡、舞踊、詩吟、合唱、華道、茶道、手芸、工芸、園芸、短歌、俳句、陶芸、音楽、ダンス、棋道、文芸創作、邦楽、川柳、料理、カラオケ、教養があります。詳しいグループは文化協会のホームページをご覧ください。

Q 今活動している団体で新たに文化協会に加盟したいのだけど…

A 加盟要件について、常任理事会で承認されれば加盟することができます。要件は、会員数が5人以上かつ、東御市在住もしくは在勤している会員が過半数以上であること等です。

Q 文化協会に加盟すると、公民館と文化会館が無料で利用できると聞きました。

A 加盟グループで利用する場合は、中央公民館（現在工事中）・滋野コミュニティセンター・祢津公民館・和コミュニティセンター・北御牧公民館・文化会館（ホール除く）が無料で利用できます。

詳しくは文化協会事務局へ
お気軽にお問い合わせください！
事務局：0268-64-5885

総合文化フェスティバル

11月2～3日、第10回東御市総合文化フェスティバルが文化会館サンテラスホールで開催され、全館で展示、ステージ発表が行われました。また、併せて菊花展も開催され、文化の薫る日となりました。



リフォーム洋裁：懐かしい着物をリフォームして



東御アグリ会：やさしいっばい ごちそうさん！



華道：凜とした空気を感じます



押し花：じっくりゆっくり眺めて



短歌：三十一文字に想いをこめて



レザークラフト：革でしおり作りに挑戦！



パッチワーク：一針一針、心をこめて・・・



菊花会：咲いたときの醍醐味が魅力であるとおっしゃっていました



フラワーアレンジメント：絵の具じゃないよ、葉っぱだよ



籐手芸：こんな籠をつくってみたい！



川柳：風刺をきかせたすばらしい句たち



陶芸：美味しい料理を盛りたくて・・・



園芸：種から育てて、仲間で交換しています



絵画：どんな描き方でもいいんだよ



伝統いけばなこども教室：大人に負けない作品が勢ぞろい！



スタンドグラス：あたたかい色で部屋を飾る



TNS ジャズオーケストラ：息の合った演奏が響きます



ダンス：仲間と一生懸命練習しました！



茶道：心をこめて、一服どうぞ



フラダンス：あー、宝塚のような華やかさ！

文化協会役員研修旅行

ミレーに出逢える美術館

山梨県立美術館を訪ねて

9月27日、役員20名で「ミレーの美術館」として有名な山梨県立美術館を訪ねました。

開館から、35年以上もミレー（ジャン・フランソワ・ミレー）の美術館として親しまれています。現在、約一万点の絵画や彫刻を所蔵しています。

学芸員からミレーについて、代表的な作品「種をまく人」「落ち穂拾い」の説明を聞き、農民画家として名声を高めた理由が判り、作品からは農民のたくましい、堂々とした姿を称賛して描かれたものだと知りました。



「種をまく人」では種に群がる鳥、フェルト帽・わら靴の農民、牛の姿など、改めて納得して鑑賞することができました。

次 に 武 田 神 社 に お 詣 り し て 帰 路 に 着 き ま し た 。 行 き 帰 り 富 士 山 を 仰 き 見 て 満 足 し ま し た 。
(文責 小林経子)

編集後記

今年度は中央公民館の増改築工事で、文化協会の各会は活動場所の確保が大変だったと思います。現在、工事用シートに覆われたなかで、日々大勢の職人さんが忙しく働いてくれています。

26年3月末にオープン予定ということで、待ち遠しい限りです。大リニューアルされる中央公民館、講義室も新たに増設されます。文化協会の活動拠点としてますます活用され併せて、市民の憩いの場所になることを期待します。



広報委員

柄澤志津子 (絵画部会)

依田 啓子 (園芸部会)

飯高紀志子 (短歌部会)

小林 経子 (俳句部会)

馬場 功 (陶芸部会)

事務局 曾根川歌織 (生涯学習課)